

## 令和3年度第10回教育研究評議会議事録

日時 令和4年1月19日(水) 14:30～17:02 TV会議  
場所 事務局5階大会議室、S-P o r t 3階会議室  
出席者 日詰、塩尻、川田、森田、大場、川村、片田、池田、高倉、金原、本橋、  
近藤、田島、桐谷、熊倉、村山、笹原、小西、田中、山本、喜多、木村、  
鳥山、加藤、江口、猪川、原、朴、坂本の各評議員  
欠席者 三村評議員  
陪席者 鈴木、河島の各監事、井柳、粟井、下村の各学長補佐  
厨子 大学教育センター長、小南 全学入試センター長、長谷川 情報基盤センター  
長、北村 防災総合センター長

### I 前回議事録の承認について

令和3年度第9回教育研究評議会議事録(案)を原案どおり承認した。

### II 審議事項

#### 1 静岡大学の将来構想について

議長から、静岡大学の将来構想について、資料1-1により、令和2年度以降の会議等の開催状況、資料1-2により、第37回静岡大学・浜松医科大学連携協議会(令和3年12月22日)、資料1-3により、静岡大学将来構想推進会議構成員の報告があった。

また、塩尻委員から、12月24日(金)に開催された静岡地区の大学運営検討専門委員会での議論の概要について報告があり、森田委員から、静岡大学将来構想推進会議の初回会議では、静岡大学将来構想協議会のまとめ(令和3年3月29日取りまとめ)を受けた本学の取組、新学部構想を説明する予定であるとの発言があった。

#### 2 静岡大学における競争的研究費に係る研究代表者(PI)等人件費制度実施に関する規則の制定について

川田委員から、静岡大学における競争的研究費に係る研究代表者(PI)等人件費制度実施に関する規則の制定について、資料2により提案があり、審議の結果、原案どおり承認した。

#### 3 静岡大学特別栄誉教授の称号授与規程の制定について

川田委員から、静岡大学特別栄誉教授の称号授与規程の制定について、資料3により提案があり、審議の結果、原案どおり承認した。

#### 4 静岡大学学長補佐室規則の廃止について

議長から、静岡大学学長補佐室規則の廃止について、資料4により提案があり、審議の結果、原案どおり承認した。

- 5 **入学者受入の方針（アドミッション・ポリシー）の一部修正について**  
塩尻委員から、入学者受入の方針（アドミッション・ポリシー）の一部改正について、資料5により提案があり、審議の結果、原案どおり承認した。
- 6 **教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）の一部修正について**  
塩尻委員から、教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）の一部修正について、資料6により提案があり、審議の結果、原案どおり承認した。
- 7 **第3期中期目標期間終了時の中期目標の達成状況報告書について**  
金原委員から、第3期中期目標期間終了時の中期目標の達成状況報告書について、資料7によりスケジュール等の提案があり、審議の結果、これを承認した。
- 8 **第4期中期目標（原案）・中期計画（案）について**  
森田委員から、第4期中期目標（原案）・中期計画（案）について、資料8により提案があり、審議の結果、原案どおり承認した。
- 9 **防衛装備庁安全保障技術研究推進制度への参画について**  
川田委員から、防衛装備庁安全保障技術研究推進制度への研究分担者としての参画について、資料9により提案があり、審議の結果、これを承認した。  
<委員から出された意見等>
  - ・ 喜多委員から、今後応募する場合は事前に審査が必要になるのかとの質問があり、議長から、ガイドラインに基づく審査制度を検討し、全学レベルでの正式な審査委員会を設けたいとの発言があった。
  - ・ 山本委員から、このような案件は今後増えていくため、早くシステムを作っていたほしいとの発言があり、議長から、早急に制度案を作成し、審議いただく予定であるとの回答があった。
  - ・ 森田委員から、本学のガイドラインでは、「研究協力の受入れを決定した際には、本学ホームページ等で公表するとともに、研究成果の公開する」とあるため、研究代表者の了解を条件とし、条件付きで承認とする必要があるとの発言があった。

### Ⅲ 報告事項

- 1 **令和3年度第9回企画戦略会議（令和4年1月5日）報告**  
議長から、令和3年度9回企画戦略会議（令和4年1月5日）について、資料10により報告があった。
- 2 **教員採用等報告について**  
議長から、教員の採用3件、昇任1件について、資料11により報告があった。
- 3 **静岡大学研究フェロー称号授与規程の一部改正について**  
川田委員から、静岡大学研究フェロー称号授与規程の一部改正について、資料12により報告があった。

#### 4 研究所等の主担当・副担当について

川田委員から、前回本会議において執行部が確認することとしていた、研究所等の主担当・副担当のルールについて、資料13により、平成25年3月開催の教育研究評議会報告事項「新研究所・創造改組等準備委員会報告」のコア教員及びサブコア教員の教育、管理運営業務の考え方の報告があった。

<委員から出された意見等>

- ・ 笹原委員から、次年度以降のグリーン科学技術研究所の主担当・副担当の処遇について質問があり、川田委員から、引き続きこのルールに沿って対応いただきたいが、部局によって状況が異なるため、部局の判断で対応いただきたいとの回答があった。

#### 5 令和3年度卒業・修了予定者の進路状況（11月30日現在）について

池田委員から、令和3年度卒業・修了予定者の進路状況（11月30日現在）について、資料14により報告があった。

#### 6 令和3年度「全国学生調査（第2回試行実施）」の参加について

塩尻委員から、令和3年度「全国学生調査（第2回試行実施）」の参加について、資料15によりスケジュール等の報告があった。

#### 7 「留学生就職促進教育プログラム」の認定について

近藤委員から、「留学生就職促進教育プログラム」の認定について、資料16により報告があった。

#### 8 令和3年度年度計画の進捗状況について

金原委員から、令和3年度年度計画の進捗状況について、資料17により報告があった。

#### 9 令和4（2022）年度の科学研究費助成事業（科研費）の審査結果通知等について

川田委員から、令和4（2022）年度の科学研究費助成事業（科研費）の審査結果通知等について、資料18により留意事項等の報告があった。

#### 10 競争的研究費で雇用される研究者のエフォート管理の運用統一について

川田委員から、競争的研究費で雇用される研究者のエフォート管理の運用統一について、資料19により報告があった。

#### 11 令和4年度入学者選抜における受験機会の更なる確保について

塩尻委員から、令和4年度入学者選抜における受験機会の更なる確保について、資料20（今回の措置は、1月20日に開催される全学入試委員会で審議後に本学Webサイトに掲載する予定）により報告があり、意見交換を行った。

#### 12 学長決裁により改正した規則等について

議長から、学長決裁により改正した規則等について、資料21により報告があった。

## IV その他

### 1 新型コロナウイルス感染症に関する大学の対応について

議長から、新型コロナウイルス感染症に関する大学の対応について、以下の発言があり、意見交換を行った。

- ・ オミクロン株により感染が急拡大し、学生の感染も散見するが、マスクの着用や手洗い、手指消毒の徹底、3密の回避などの基本的な感染予防対策の実施が重要であるため、学生等への周知徹底をお願いしたい。
- ・ 今後、静岡県に「まん延防止等重点措置」が発出される場合は、本学の「新型コロナウイルス感染症における活動指針」のレベルを、現状の「2」から「3」に速やかに行いたいと考えており、新型コロナウイルス感染症に関する静岡大学対策本部会議をメールにより開催する。
- ・ 本学における職域追加接種（ワクチンの3回目接種）は、国の接種方針に合わせて実施する方向で考えており、実施にあたっては、対策本部会議で審議する予定である。

<委員から出された意見等>

- ・ 川村委員から、小中学生の感染が拡大し、学級閉鎖が増えているため、本学で感染が拡大した際の休校措置等の取扱いについてしっかり対応いただきたいとの発言があった。

### 2 研究科等関係課程・山岳流域学位プログラム設置準備委員会の設置について

森田委員から、文部科学省へ相談を進めていた、研究科等関係課程・山岳流域学位プログラムについて、設置申請書類の作成等、本格的な作業を行うため、設置準備委員会の設置を次回の本会議で審議いただく予定であるとの発言があった。

また、正式な委員会発足前に、WGにおいて作業を進めるため、引き続き協力いただきたいとの発言があった。

以上